

東福生駅西口・東口自転車等駐車場について

青木 健 議員

質問 利用状況が不公平との声がある。どのように対応しているのか。

市長 西口自転車駐車場の定期利用枠ラックの無断使用への対応だが、朝は係員が一時利用者に定期利用枠の空きラックを先に案内し、一時利用ラックの空きとなるべく確保することで、係員が常駐しない時間帯でも一時利用できるよう対応している。また、無断駐車の警告札の取りつけや空いている一時利用ラックへの移動などをその都度行っている。常習的な無断駐車は条例に基づき自転車

保管場所への移送や撤去費用の徴収を行うなど、早急な対応をしたい。



▲東福生駅西口自転車駐車場の様子

子育てしやすいまちとして評価される理由について

武藤 政義 議員

質問 共働き子育てしやすい街2016総合ランキングで2年連続全国総合2位となったが、調査の概要と、どのあたりが評価されたのか伺う。

市長 調査対象は三大都市圏1都2府7県の主要市区と全国の政令指定都市、県庁所在地の162自治体で、147自治体が回答。調査内容は、12の評価指標で各自治体の比較ができるよう数値等を回答するもので、評価者が最も重視した「保育園への入りやすさ」と「子育て・教育費」で評価されたと考える。安定的に評価

されている実感とともに、関係各位の努力の結果であるとうれしく思う。



▲共働き子育てしやすい街2016総合ランキング(日経DUALホームページ)

学童クラブの土曜日等における朝の延長時間拡大について

堀 雄一朗 議員

質問 土曜日と春・夏・冬の長期休業中における朝の受け入れ時間を早めることについて、所見を伺う。

市長 28年8月、午前8時からの延長育成を利用する児童の保護者にアンケートを実施し、午前8時より早く子供を預けるニーズがあることがわかった。現状ではファミリー・サポート・センター事業を紹介するなどしているが、29年度の児童館等施設指定管理者候補者の法人より、児童館併設学童クラブの朝の受け入れ時間を午前7時30分に早めるとの

提案があった。まずは児童館併設の4学童クラブで試行し検証したい。



▲学童クラブの様子(田園会館)

「声の市議会だより」をお届けしています

音訳ボランティア「ふっさいとでんわ」の皆さんにご協力いただき、市議会だよりの音訳をデイジー方式のCDにして、視覚障害者(1・2級)の方にお届けしています。

ご家族やお知り合いの方で、ご希望の方がいらっしゃいましたらご連絡ください。 議会事務局 ☎042-551-1523

○デイジー(DAISY)とは

デジタル録音図書の国際標準で、聴きたいところをすぐに検索できるなど、情報検索性に優れています。

専用の再生機が必要となります。利用対象者は日常生活用具として給付を受けられます。(利用者一割負担)

平成28年第4回定例会本会議の傍聴者数等

- ・傍聴者数 延べ52人
- ・インターネット議会中継閲覧数(12月6日～12月22日) 延べ402件

多文化共生におけるやさしい日本語の活用について

三原 智子 議員

質問 日本語を母語としない人への情報発信に、やさしい日本語の活用は大変有効だ。見解を伺う。

市長 現在本市に居住する外国人は国籍も言語も多様であり、その全てに対応することは非常に難しいことから、やさしい日本語が有効と考え、活用を図ってきた。今後も情報提供時には、多言語表記だけでなく「外国人のための生活便利帳 やさしい日本語版」の活用をさらに図る。

総務部長 災害対策でも外国人対応は重要な点と考えており、防災マ

ップ等の改定の際には、可能な範囲でやさしい日本語表記も考慮したい。



▲外国人のための生活便利帳2012

福生駅西口地域まちづくりの現状について

清水 義朋 議員

質問 1年前にも福生駅西口地域のまちづくりについて質問したが、現状はどのようになっているのか。

市長 27年度は商工会に補助金を交付し、地権者等のアンケートを実施。コンサルタントによる地域課題の抽出及び活性化事業の検討も行い、27年度中に関係者向け報告会を2回実施した。28年5月には福生駅西口地域まちづくり検討会が発足。地域の皆様が中心となり議論を重ねている。10月の第4回検討会では、課題解決には面的な整備や再開発を視野

に入れた新たなまちづくりが有効との意見があり、議論を続けている。



▲福生駅西口地域まちづくり検討会の様子

産後ケアについて

五十嵐 みさ 議員

質問 費用の一部を行政等が負担し、手頃な費用で誰もが産後ケアが受けられる体制をつくるべきだ。

市長 本市の産後支援としては、安心して子育てができるよう助産師や保健師等が支援する妊娠婦・新生児訪問指導事業や、育児援助や家事援助を行う産前・産後支援ヘルパー事業等がある。産後は、子育てにおいても大事な時期であり、産後ケアは重要な施策と認識している。今後、既存事業の充実と、産後支援に対するニーズの把握に努め、子育て世代

包括支援センターに関する府内検討会の中で協議を進めたい。



▲産前・産後支援ヘルパー事業のリーフレット

ご利用くださいインターネット議会中継

議員の一般質問や市長の答弁の様子が見られ、より身近に議会を感じていただけます。ぜひご利用ください。

◆配信内容 本会議のライブ映像と録画映像

◆アクセス方法

福生市公式ホームページ(<http://www.city.fussa.tokyo.jp/>)にアクセスして「福生市議会」→「インターネット中継」の順にクリックしてください。

ケーブルテレビによる議会中継

多摩ケーブルネットワークによる本会議の生中継を放映します。放映日時、放映チャンネルは、広報ふっさ及び多摩ケーブルチャンネルガイドでお知らせしますのでぜひご覧ください。